



# 龍谷ビジネス レビュー

第23号 2022年6月

## 目 次

経営を維持し発展させる視点からのテレワーク研究 —小規模デザイン会社の事例から—	福原次信	1
修士課程論文要旨		15

龍谷大学大学院

# 龍谷ビジネス レビュー

---

第 23 号

## 2021年度経営学研究科 題目一覧

題 目	氏 名	(指導教員)
<b>修士論文 アカデミック・コース</b>		
個人パフォーマンスとチームパフォーマンスの関係について —互いの影響力と向上させる条件—	王 靖 文	(坂 本 雅 則)
チームパフォーマンスとシェアード・リーダーシップ —チーム内でシェアード・リーダーシップを発揮する条件—	王 萌	(坂 本 雅 則)
創造性のあるチームパフォーマンスを生み出す条件 —情報集約と共有の重要性及び手段—	侯 玉 瑩	(坂 本 雅 則)
チームメンバーの生産的な側面を出し、 チームパフォーマンスを向上させる条件 —人格タイプと8つの人間特性の影響—	張 琳	(坂 本 雅 則)
<b>課題研究 地域産業</b>		
経営を維持し発展させる視点からのテレワーク研究 —小規模デザイン会社の事例から—	福 原 次 信	(細 川 孝)

## 執筆者紹介

福 原 次 信 経営学研究科修士課程修了

## 龍谷大学大学院経営学研究科研究紀要内規

制 定 1999年10月21日  
改 正 2012年12月19日

### (目的と名称)

第1条 龍谷大学大学院経営学研究科学生の研究の奨励およびその成果を発表するため、「経営学研究科研究紀要」を発行する。

2 この「経営学研究科研究紀要」を「龍谷ビジネスレビュー」と称する。

### (編集委員会)

第2条 「龍谷ビジネスレビュー」の編集に関することを管掌するために編集委員会（以下「委員会」という。）をおく。

2 委員会は、大学院経営学研究科所属の専任教員3名より構成する。

3 委員の任期は1年とする。ただし再任を妨げない。

4 委員会に委員長をおく。委員長は委員の互選による。

5 委員会の議長および招集は、委員長がおこなう。

### (論文等投稿資格)

第3条 「龍谷ビジネスレビュー」に論文、書評、その他（以下「論文」という。）を掲載できる者は、以下の各号に該当する者とする。

- (1) 大学院経営学研究科学生
- (2) 大学院経営学研究科特別専攻生
- (3) 大学院経営学研究科研究生
- (4) その他、委員会が認めた者

### (論文募集・掲載)

第4条 論文は、別の募集要項にもとづき募集する。

2 前項の論文のうち、委員会が審査し、掲載が適切と判断したものを掲載する。

3 審査は、募集要項にもとづく形式の適否、論文内容の検討、原稿種別の適否等である。

### (事務)

第5条 「経営学研究科研究紀要」に関する事務は、研究部がおこなう。

### (内規の改正)

第6条 本内規の改正は、編集委員会の議を経て、研究科委員会が決定する。

### 付 則

第1条 この規程は、1999年10月21日より施行する。

付 則 (2001年3月22日 第5条改正)

第2条 この規程は、2001年4月1日より施行する。

付 則 (2009年7月15日 第1条、第2条、第3条、第4条改正)

第3条 この規程は、2009年7月15日より施行する。

付 則 (2012年12月19日 第3条、第4条改正および第6条追加)

第4条 この規程は、2013年4月1日より施行する。

龍谷大学大学院経営学研究科紀要編集委員会

龍谷ビジネス レビュー

第 23 号

---

2022年 6 月23日 印刷

2022年 6 月30日 発行

編 集 龍谷大学大学院経営学研究科紀要編集委員会  
発 行 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67  
電 話 075-645-7922

印 刷 河 北 印 刷 株 式 会 社  
〒601-8461 京都市南区唐橋門脇町28  
電 話 075-691-5121



## Contents

---

A study on telework from the perspective of  
maintaining and developing business  
Tsuginobu Fukuhara 1  
: A Case study of small design corporation

---

Summaries of M.A. Thesis 15

---

## RYUKOKU BUSINESS REVIEW

The Bulletin of the Graduate School  
of Business Administration  
Ryukoku University  
Kyoto, Japan  
No.23 Jun 2022